

最新版
いよいよ募集
開始!!

US Training Course for Research and Presentation in Engineering and Science University of California, Santa Cruz

理工系大学院生のための海外研究発表研修コース
2008年は、カリフォルニア大学サンタクルーズ校で開催!!
工学英語Ⅱ(2単位)への振替可能



研修コース の教育目標

- 英語での研究発表能力(プレゼンテーション・論文執筆)を向上
- 研究活動に必要な英語でのコミュニケーション能力を向上
- 米国の理工系大学院における研究活動の概要を知る
(長期研究留学への第一歩)
- 自己の英語コミュニケーション能力を客観的に知り、英語学習への
動機付けを高める
- ホームステイを通してアメリカの社会・文化を知る

- 研修期間 出発日：2008年8月18日 帰国日：9月16日
- 参加対象 理工系学部3年生・4年生、理工系大学院生(博士前期・後期課程)
- 参加定員 15～40名(但し1クラスは10名程度の少人数)
- 説明会開催日程

4月10日(木) 16:30～18:00 ▶場所：工学研究科 M1棟213講義室
4月11日(金) 16:30～18:00 ▶場所：工学研究科 M1棟213講義室
4月16日(水) 12:10～13:00 ▶場所：基礎工学研究科 留学生相談室

<上記日程以外にも、留学生相談部(GSEコモンウエスト1F)で随時説明を行っています>

申込受付期間 ▶4月1日(火)～5月9日(金) 下記のオンライン申し込みサイトから登録
<http://www.gcn-osaka.jp/q/form.do?qcode=q120>

● 問い合わせ ●

工学研究科留学生相談部(GSEコモンウエスト低層棟1F)電話 06-6879-8972 内線 8972/4122
Email: us-program@fsao.eng.osaka-u.ac.jp

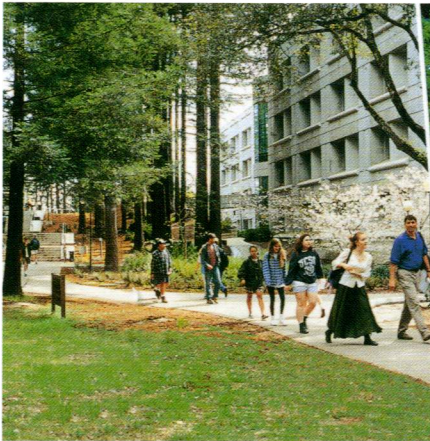
● 運営組織 ●

工学研究科国際交流室・基礎工学研究科国際交流委員会・サンフランシスコ教育研究センター

シリコンバレーに位置する大学で夏期英語集中トレーニング!!

プログラム内容

- 英語によるプレゼンテーションを目的とし、そのために理工系大学院生が必要とする4技能、「話す」「聞く」「書く」「読む」をバランスよく向上させる授業
- 自己の研究について、論文執筆・プレゼンテーショントレーニング
- 世界で活躍する科学者による特別レクチャーと質疑応答
- シリコンバレーの著名企業へのフィールドトリップ
- キャンベーションパートナーとの英会話と異文化交流
- アメリカ人家庭にホームステイしながら、アメリカ社会・文化を学習



サンタクルーズ市の所在地



- サンフランシスコから90分の素晴らしい立地
- モントレー/カーメルから1時間、シリコンバレーから45分
- 安全で親しみやすい大学の町
- 30マイルのビーチと地中海性気候
- 6つの州立公園と広大なセコイアの森
- サーフィン・サイクリング・ハイキングなど豊富な野外活動

■ 研修HP ■ http://english.fsao.eng.osaka-u.ac.jp/summer_prog/usprog2008.html

■ 費用 ■ プログラム費・ホームステイ費 \$3,300程度

* 渡航費用、VISA申請費用、海外旅行傷害保険、昼食代、個人的支出は別途必要

「理工系大学院生のための海外研究発表研修コース」参加者の声

Aさん: 現地で研究者として生きていく際のシビアさや、研究と私生活の割り切りというアメリカ的な考え方を直接聞くことができ、今後研究を続けていくうえで非常によい刺激となりました。

Bさん: 今後国際的に働くにしても、働かないにしても英語は「勉強した方がいい」ではなく、「勉強しなくてはいけない」という考えになりました。

Cさん: 今回の研修中、国際社会の中での日本人とは何かと考えることがよくありました。アメリカに1ヶ月住んだことで外から日本人を見る事ができ、日本人の持つ特質について改めて気づくことができたのは大きな収穫です。これからの人生に大きな影響を与えてくれると考えています。